

支援の手だてリスト(具体例)

| | | ⑥ 形を写そう | |
|---|--------|--|---|
| | | 図形を見て, その構成を理解し, 描き写す力 | |
| | | 全体への支援 | より個別的な支援(教材の工夫など) |
| 3 | 学習のルール | 7) ・うまく書けないときの合図を学級のルールとして決めておく | 7) ・途中で書けなくなったときに、「手を挙げる」「お助けカード」を出すなどの合図を決めておく |
| 4 | 指示の出し方 | 8) ・計算や作図などの作業では, 視覚的な手がかりを使って示す ・作業を段階に分け, 一段階ずつ示す | 8) ・「解き方カード」を用意する ・図形を描く場合には, 書く順序や補助線を示す |
| 5 | 教材・教具 | 9) ・ICT機器を活用し, 文字の大きさや字体を変えたりして, 読みやすい工夫をする 10) ・鉛筆の濃さ, 太さなど児童生徒が扱いやすい用具・道具を使わせる ・書きやすいペンや鉛筆, 消しやすい消しゴムを使わせる 11) ・板書と同じプリントを用意する ・ワークシートやワードプロセッサなどを活用する 12) ・説明の際には, 具体物や写真, 図などの手がかりを使い分かりやすく説明する | 10) ・持つ部分の太いペン, 大きめのコンパスなど使いやすい道具を使わせる ・目盛りの読みやすいものさしを使わせる 12) ・具体物に実際に触れさせることで, 質感や量感を感じ取らせる |